



柳田 議員

小学校統合後の スクールバス運行は

問 柳田議員 小学校統合後のバス
送迎（バス停留所の位置、新入
生への対応等）について伺う。

答 教育次長 スクールバスの停留
所については、山前、中村地区
の小学校統合準備委員会のPTAや
後援会及び学校の教職員で構成され
たスクールバス部会で平成28年度か
ら検討・協議を重ね、教育委員会が
決定した。検討に当たっては、運行
ルートの作成、運行台数及び停留所
の設置場所のほか、利用児童の停留



スクールバス

所までの安全確保も十分考慮して
り、当面は当初に決定した運行コー
スでの利用となる。なお、今後停留
所の利用人数が変更した場合には、
必要に応じて学校と協議しながら運
行コースの変更や停留所の増設等を
検討していきたい。

新庁舎における 地中熱の利用は

問 柳田議員 新庁舎建設において
地中熱利用による空調管理を検
討しているのか。また、検討してい
るとしたら、どのフロアに設置する
のか。

答 市長 新庁舎建設についての地
中熱利用については、新庁舎建
設においては基本方針の一つとして
環境への配慮を掲げ、太陽光発電や
雨水の利用、蓄熱槽の設置等、自然
エネルギーの活用や省資源・省エネ
ルギーに配慮した庁舎を目指し、設
計を進めてきたものであり、地中熱
利用の空調についても計画している。
新庁舎での地中熱利用の空調につ
いては、地下水熱を利用するもので
あり、新庁舎1階の市民協働スペー
スの約1000㎡に利用する予定で
ある。

予算審査 特別委員会の審査から

総務費

▼2款1項5目 財産管理費

問 廃校利活用検討業務委託費の事
業内容及び目的を伺う。

答 本年3月末に廃校となる小学校
4校の利活用について、参入を
希望する民間事業者のニーズ調査、
現地説明会や個別相談会の開催、地
域の要望や民間事業者の提案を整理
した公募要項の作成などの業務支援
を委託するものであり、廃校利活用
に実績のある業者のノウハウを活用
し、選定業務を円滑に進めることを
目的とする。

▼2款1項6目 企画費

問 新庁舎周辺整備推進事業費につ
いて、先進地視察費等25万30
00円は、どういう視察をする費用
なのか。

答 基本構想の策定に当たり、PF
Iなどの民間活力の導入や、先
進事例の調査・研究を行う費用であ
る。

労働費

▼5款1項2目 雇用支援対策費

問 UIJターン就業定住助成事業
の事業内容を伺う。

答 市外から市内の職場中小企業に
就業又は市内での創業を機に、
転入したUIJターン者を支援する
ものである。対象者、金額について
は、UIJターン就業者又は創業者
に対して10万円、扶養親族等一緒
に転入した場合は、扶養親族等1人
当たり2万円を加算し、1世帯当た
り20万円を上限に助成金を交付する。

教育費

▼10款3項2目 教育振興費

問 情報教育推進費の中で、タブレ
ット、電子黒板は、それぞれ何
台の導入を予定しているのか。

答 タブレットの台数は、小学校3
校と中学校2校のパソコン教室
とタブレット導入モデル校を含め2
07台、電子黒板については、各小
中学校23校に111台を予定してい
る。